

普通徴収で報告する場合

普通徴収対象者については、必ず『普通徴収』にチェックを入れ、特別徴収できない理由として、「摘要」欄に符号「普A～普F」のいずれか、もしくは普通徴収該当理由の入力をお願いいたします。

符号	普通徴収該当理由
普A	総従業員が2人以下の事業者 総従業員数：事業所全体の従業員の人数から、下記「普B」～「普F」に該当する全ての人数を差し引いた人数
普B	他の事業所で特別徴収されている
普C	毎月の給与が少なく、税額が引ききれない
普D	給与の支給が毎月でない（不定期受給）
普E	専従者給与が支給されている※個人事業主のみ対象
普F	退職者又は退職予定者（5月末まで）

(例) PCdesk(無料のeLTAX対応ソフトウェア)を使用した場合の個人別明細書の入力画面

社会保険料等の金額		生命保険料の控除額		地震保険料の控除額		住宅借入金等特別控除の額		
内	0	0	0	0	0	0	0	
(摘要)		退職者 (f)						「普F」または「退職者(又は退職予定者)」
生命保険料の金額の内訳	新生命保険料の金額	旧生命保険料の金額	介護医療保険料の金額	新個人年金保険料の金額	旧個人年金保険料の金額	0	0	

両方の欄に記載がないと普通徴収として扱われません。

異動後の会社で年末調整を実施する場合	住所(居所)又は所在地	<input type="checkbox"/> 国外住居表示	他の支払者のちを退職した年月日			普通徴収 <input checked="" type="checkbox"/>	青色専従者 <input type="checkbox"/>	契約免除 <input type="checkbox"/>
	氏名又は名称	年 月 日						
	給与等の金額	徴収した額	控除した社会保険料の金額	災害者に係る徴収猶予の金額				
	0	0	0					